

# 令和2年度 法制対策部事業報告

## 1 活動方針

- (1) 会員相互の共通課題や現場での諸問題を明らかにし、その解決策を探るとともに、会員相互の連帯意識の高揚と組織の強化に努める。
- (2) 保護者や友好団体との交流を図るとともに、行政関係とも協力しつつ、開かれた支部活動を推進する。
- (3) 時宜を得た要望活動に努め、その達成を期する。

## 2 事業内容及び決算額

月	日	事業名	事業内容
4	27	局長・部長会	○ 事業計画・予算配分
5		教育法制研究会 (文書開催)	○ 県活動計画、事業計画、役員選出等
6	下旬	第1回職場集会	○ 令和2年度対県要望について
8	24	教育を語る会 (情報宣伝部会と共催)	○ 講演 「子ども教師も元気になる令和時代の教室のつくり方」 講師 玉川大学 教授 谷 和樹 氏
9	下旬	第2回職場集会	○ 令和2年度対市要望事項について
11	24	市へ要望提出	○ 庁舎にて対市要望(支部長、局長、部長)
12	11	教育懇談会	○ 対市要望に対する市教委からの回答
1	下旬	第3回職場集会	○ 令和3年度対県要望(案)の検討
	4	支部職場代表者会	○ 県及び市からの回答についての説明等
2	19	教育法制研究会 下旬 法制対策部会	○ 今年度の反省と来年度の計画 ○ 今年度の反省(アンケートによる集約)

## 3 今年度の反省と来年度への志向

### (1) 職場集会について

対県及び対市要望について、各職場で意見を出し合うことができた。全ての要望が実現されている訳ではないが、要望し続けることが大切であると考えます。また職場集会は、自分たちの職場環境を振り返る良い機会となっている。

### (2) 教育を語る会(リモートによる講演会)について

新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、ZOOMを利用したリモートでの講演会を実施した。教科書の編成方針と指導法の関わり等、現場ですぐに活用できる講演内容であり、とても良かった。また、ZOOMを初めて使う経験ができたことも、今後に向けての良い勉強になった。